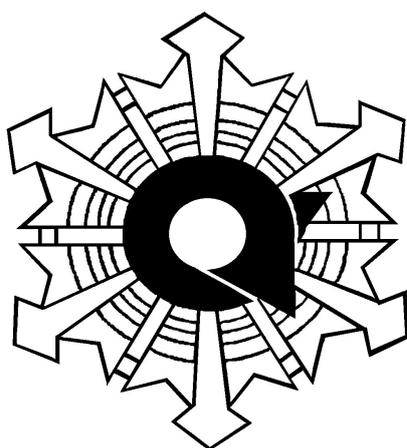


令和7年 綾部市 火災救急救助統計



一人ひとりの幸せをみんなで紡いで
実現できるまち… 綾部

綾部市消防本部

目 次

火災の部	1
1 火災概要及び前年比較	2
2 月別火災発生状況	3
3 時間帯別火災発生状況	3
4 曜日別火災発生状況	3
5 出火原因別火災発生状況	4
6 覚知別火災発生状況	4
7 気象別火災発生状況	4
8 地区別火災発生状況	5
9 消防隊出動状況	5
10 過去10年間の火災発生件数の推移	6
救急の部	7
1 救急事故概要及び前年比較	8
2 月別出動件数	9
3 本署・出張所別救急発生状況	9
4 地区別出動件数	9
5 医療機関別搬送人員	10
6 年齢区分別搬送人員	10
7 疾病分類別・傷病程度別搬送人員	10
8 救急隊員による応急処置件数	11
9 ドクターヘリ出動要請前年比較	11
10 ドクターヘリ出動要請件数及び医療機関別搬送状況	11
11 バイスタンダー(近くに居合わせた人)による応急手当件数	12
12 応急手当普及啓発活動の実施状況	12
救助の部	13
1 救助活動の概要と前年比較	14
2 救助出動人員・救助人員	14
3 月別救助出動件数	15
4 発生場所別出動件数	16
通信指令の部	17
1 前年比較受付件数	18
2 月別受付件数	18
3 覚知別受付件数	19
4 119番適正利用について	19

火災の部

火災の概要

令和7年における火災発生件数は12件で、前年と比較して1件の増加となりました。

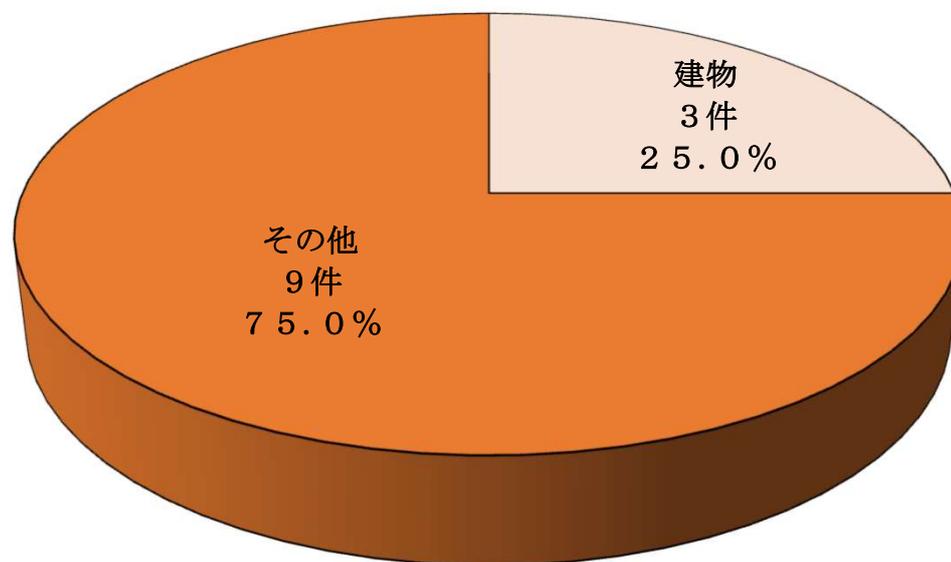
また、30.4日に1件の割合で火災が発生しました。

火災種別ごとの発生件数は、建物火災が3件、その他火災が9件でした。

出火原因別では、たき火が8件、枯草焼きが2件、練炭、取灰がそれぞれ1件でした。

火災による損害額の合計は806千円で、前年と比較して46,371千円の減少となりました。

火災種別割合



(注) 割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

過去5年間の月別件数

(単位: 件)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和3年		1	1	1					1	1		5	10
令和4年			2	2	1			1		2		1	9
令和5年			2	1		1		2	1	1	1	1	10
令和6年	2		1		1		1		3	1		2	11
令和7年	1		2	3	1	1	3				1		12

1 火災概要及び前年比較

区分		年別及び比較		比較	
		令和7年 (1月～12月)	令和6年 (1月～12月)	増減(△は減)	
出火件数	合計	12 件	11 件	1 件	
	建物	3 件	9 件	△ 6 件	
	林野	0 件	0 件	0 件	
	車両	0 件	1 件	△ 1 件	
	その他	9 件	1 件	8 件	
焼損面積	建物床面積	112 m ²	891 m ²	△ 779 m ²	
	建物表面積	0 m ²	0 m ²	0 m ²	
	林野	0 a	0 a	0 a	
	その他	13,800 m ²	565 m ²	13,235 m ²	
焼損棟数	全焼	3 棟	8 棟	△ 5 棟	
	半焼	0 棟	1 棟	△ 1 棟	
	部分焼	0 棟	1 棟	△ 1 棟	
	ぼや	0 棟	3 棟	△ 3 棟	
損害見積額	合計	806,000 円	47,177,000 円	△ 46,371,000 円	
	建物	803,000 円	45,943,000 円	△ 45,140,000 円	
	林野	0 円	0 円	0 円	
	車両	0 円	1,234,000 円	△ 1,234,000 円	
	その他	3,000 円	0 円	3,000 円	
り災世帯数	全損	0 世帯	5 世帯	△ 5 世帯	
	半損	0 世帯	2 世帯	△ 2 世帯	
	小損	0 世帯	1 世帯	△ 1 世帯	
り 災	人 員	0 人	19 人	△ 19 人	
人的被害	死者	1 人	1 人	0 人	
	傷者	3 人	3 人	0 人	
火災発生間隔(日/1件)		30.4 日	33.3 日	△ 2.9 日	
1日平均損害額		2,208 円	128,899 円	△ 126,691 円	
1件平均損害額		67,167 円	4,288,818 円	△ 4,221,651 円	
市民1人あたりの損害額		27 円	1,569 円	△ 1,542 円	
出火率(件÷人口×1万人)		4.0 件	3.7 件	0.3 件	

綾部市推計人口：29,727人(令和7年12月1日現在)

2 月別火災発生状況

種別	火災件数					焼損棟数				り災世帯数			り災者数 (人)	死傷者		焼損状況					
	建物	林野	車両	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損		死者	傷者	建物 (㎡)		林野	車両	その他	
																床面積	表面積				(a)
	(件)					(棟)				(世帯)				(人)							
1	1				1	1										35				36	
2																					
3				2	2															3,060	
4				3	3								1	2						3,660	
5				1	1									1						4,900	
6				1	1															350	
7	1			2	3	1										27				1,794	
8																					
9																					
10																					
11	1				1	1										50					
12																					
合計	3	0	0	9	12	3	0	0	0	0	0	0	0	1	3	112		0	0	0	13,800

3 時間帯別火災発生状況

(単位：件)

発生時間帯		0:00 ～ 5:59	6:00 ～ 11:59	12:00 ～ 17:59	18:00 ～ 23:59	不明	合計
発生件数			1	10	1		12
内訳	建物火災			2	1		3
	林野火災						0
	車両火災						0
	その他火災		1	8			9

4 曜日別火災発生状況

(単位：件)

曜日	発生件数
日曜日	2
月曜日	4
火曜日	1
水曜日	2
木曜日	1
金曜日	0
土曜日	2



舞鶴市と共同運用を開始したはしご自動車

5 出火原因別火災発生状況

出火原因	種別					火災件数					焼損状況				
	合計 (件)	建物 (件)	林野 (件)	車両 (件)	その他 (件)	建物(m ²)		林野 (a)	車両 (台)	その他 (m ²)					
						床面積	表面積								
たき火	8	1			7	27				12,123					
枯草焼き	2				2					1,641					
練炭	1	1				35				36					
取灰	1	1				50									
合計	12	3	0	0	9	112			0	13,800					

6 覚知別火災発生状況

(単位：件)

覚知別		種別					火災件数				
		合計	建物	林野	車両	その他					
専用電話 (119)	加入電話から	1	1								
	携帯電話から	8	2			6					
	IPから										
加入電話 (代表番号)	加入電話から										
	携帯電話から	2				2					
警察電話											
事後聞知		1				1					
駆け付け											
その他											
合計		12	3	0	0	9					

7 気象別火災発生状況

(1) 天候別

(単位：件)

天候	件数
快晴	
晴れ	8
曇り	4
霧	
雨	
雪	
不明	
合計	12

(2) 湿度別

(単位：件)

湿度(%)	件数
0~10未満	
10~20 "	
20~30 "	
30~40 "	3
40~50 "	
50~60 "	4
60~70 "	2
70~80 "	2
80~90 "	1
90 以上	
不明	
合計	12

(3) 風速別

(単位：件)

風速(m/s)	件数
0~1未満	3
1~2 "	3
2~3 "	3
3~4 "	2
4~5 "	1
5~6 "	
6~7 "	
7~8 "	
8~9 "	
9~10 "	
10 以上	
不明	
合計	12

(4) 風向別

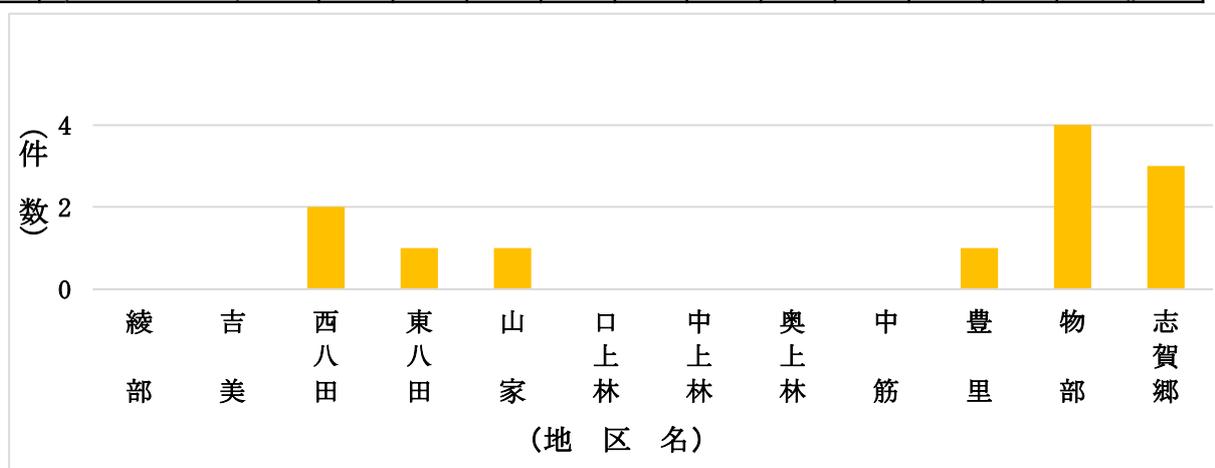
(単位：件)

風向	件数
北	
北北東	6
北東	2
東北東	
東	
東南東	
南東	
南南東	
南	
南南西	1
南西	2
西南西	
西	
西北西	
北西	
北北西	
無風	1
合計	12

8 地区別火災発生状況

(単位：件)

区分	地区別	綾部	吉美	西八田	東八田	山家	口上林	中上林	奥上林	中筋	豊里	物部	志賀郷	合計
		出火件数	計			2	1	1					1	4
	建物											1	2	3
	林野													
	車両													
	その他			2	1	1					1	3	1	9



9 消防隊出動状況

(単位：件)

区分	火災	その他							合計
		無損事故 (注1)	火災警戒 (注2)	怪煙等調査 (注3)	誤報等 (注4)	水防 (注5)	救急隊支援等 (注6)	その他 (注7)	
出動件数	12	5	23	22	3	0	84	4	153

(注1)・・・人の意図に反して発生した燃焼・爆発現象のうち、その態様が周囲の状況から判断して社会通念上公共危険が認められず、かつ、被害程度が軽微な事象への出動。

(注2)・・・ガス又は油類等の漏えい・流出で出火危険が生じた事象への出動。

(注3)・・・怪煙・怪炎等の事象を調査するための出動。

(注4)・・・誤報やいたずら通報による出動。

(注5)・・・大雨による河川氾濫、土砂災害等への出動。

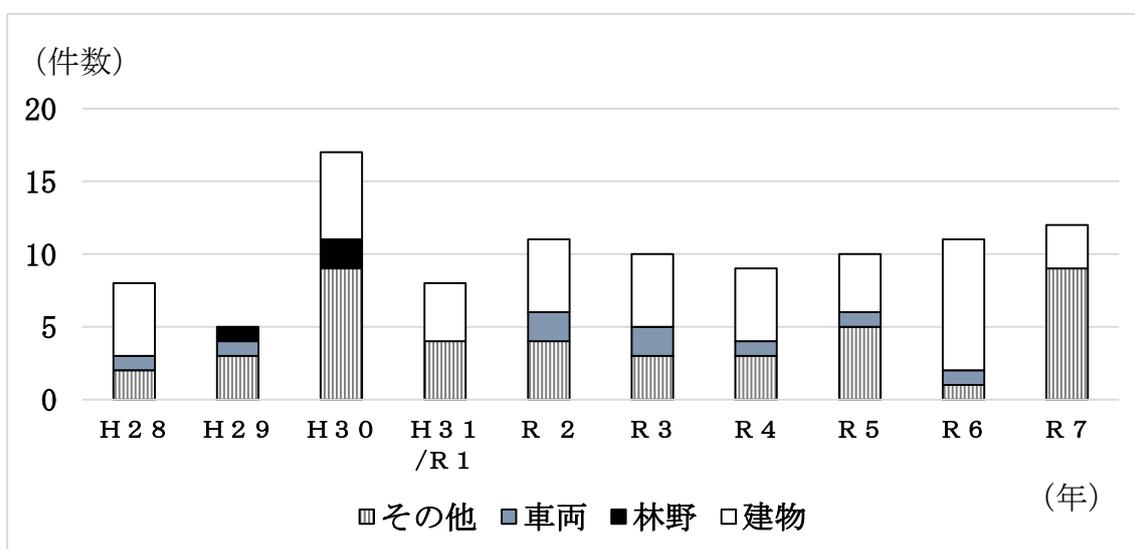
(注6)・・・救急隊支援出動等（ドクターヘリによる出動含む。）。

(注7)・・・各項目に当てはまらないもの。

10 過去10年間の火災発生件数の推移

(単位：件)

年 火災種別	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和元年 (平成31年)	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 7年
建物火災	5	0	6	4	5	5	5	4	9	3
林野火災	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0
車両火災	1	1	0	0	2	2	1	1	1	0
その他火災	2	3	9	4	4	3	3	5	1	9
合計	8	5	17	8	11	10	9	10	11	12



急ぐ日も

足止め火を止め

準備よし



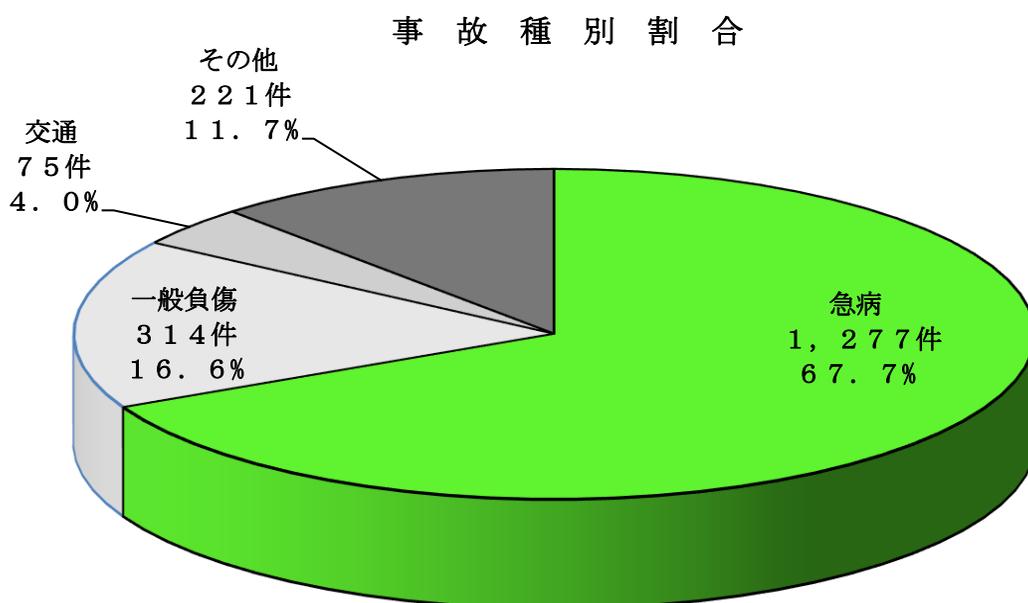
けし太君

救急の部

救急の概要

令和7年における救急出動件数は1,887件で、過去最多であった前年と比較すると132件の減少となりましたが、過去3番目の多さでした。搬送人員は1,810人で、前年と比較して115人の減少となりました。医師の早期現場介入を目的としたドクターヘリについて、99件の出動要請を行い、28人が搬送されました。

応急手当普及啓発活動は、綾部市応急手当インストラクターの協力を得て、普通救命講習Ⅰを53回行い、新たに616人の市民が受講されました。年少の頃から応急手当に慣れ親しんでもらうことを目的に、綾部市内の小学生を対象にしたジュニア救命講習については、児童79人が受講しました。



(注) 割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

過去5年間の月別件数

(単位:件)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和3年	134	114	121	143	129	126	135	136	125	123	134	151	1,571
令和4年	169	157	151	170	143	126	163	172	129	141	142	169	1,832
令和5年	175	141	148	136	143	132	171	192	175	166	147	163	1,889
令和6年	176	158	165	159	159	186	175	187	150	165	170	169	2,019
令和7年	149	147	174	148	141	145	195	173	135	140	160	180	1,887

1 救急事故概要及び前年比較

区 分		年別及び比較		比 較 増減 (△は減)	
		令和7年 (1月～12月)	令和6年 (1月～12月)		
出 動 件 数		1,887 件	2,019 件	△ 132 件	
搬 送 人 員		1,810 人	1,925 人	△ 115 人	
事故種別救急出動件数	火 災	3 件	2 件	1 件	
	自然災害	0 件	0 件	0 件	
	水 難	1 件	0 件	1 件	
	交通事故	75 件	91 件	△ 16 件	
	労働災害	18 件	14 件	4 件	
	運動競技	6 件	8 件	△ 2 件	
	一般負傷	314 件	291 件	23 件	
	加 害	4 件	3 件	1 件	
	自損行為	13 件	13 件	0 件	
	急 病	1,277 件	1,413 件	△ 136 件	
	その他	転 院	150 件	166 件	△ 16 件
		医師搬送	1 件	0 件	1 件
		資器材搬送	0 件	0 件	0 件
そ の 他		25 件	18 件	7 件	
1日平均出動件数		5.17 件	5.52 件	△ 0.35 件	
綾 部 市 人 口 (12月1日現在の推計人口)		29,727 人	30,072 人	△ 345 人	

2 月別出動件数

(単位：件)

種別	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計	割合
急病		97	111	122	95	101	89	144	110	78	96	109	125	1,277	67.7%
交通事故		5	5	6	4	9	11	6	6	8	6	6	3	75	4.0%
一般負傷		26	20	31	27	18	30	24	41	27	21	22	27	314	16.6%
その他		21	11	15	22	13	15	21	16	22	17	23	25	221	11.7%
合計		149	147	174	148	141	145	195	173	135	140	160	180	1,887	

(注) 割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

3 本署・出張所別救急発生状況

事故種別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計	割合
本署	出動件数(件)	3	0	0	60	15	6	244	2	12	1,021	171	1,534	81.3%
	搬送人員(人)	3	0	0	67	15	7	238	2	9	982	146	1,469	81.2%
上林出張所	出動件数(件)	0	0	0	9	0	0	31	1	0	128	0	169	9.0%
	搬送人員(人)	0	0	0	11	0	0	30	1	0	121	0	163	9.0%
西部出張所	出動件数(件)	0	0	1	6	3	0	39	1	1	128	5	184	9.8%
	搬送人員(人)	0	0	0	8	3	0	39	1	1	124	2	178	9.8%
合計	出動件数(件)	3	0	1	75	18	6	314	4	13	1,277	176	1,887	
	搬送人員(人)	3	0	0	86	18	7	307	4	10	1,227	148	1,810	

(注) 割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。
西部出張所の数値は、開所日(令和7年7月1日)以降の数値です。

4 地区別出動件数

(単位：件)

事故種別	地区	綾部	吉美	西八田	東八田	山家	口上林	中上林	奥上林	中筋	豊里	物部	志賀郷	管外	合計
急病		453	34	68	72	62	50	64	14	219	157	56	27	1	1,277
交通事故		21	5	8	2	6	0	5	1	5	11	8	2	1	75
一般負傷		116	10	13	17	16	10	12	7	55	33	13	12	0	314
その他		99	5	4	7	3	0	2	0	80	11	6	4	0	221
合計		689	54	93	98	87	60	83	22	359	212	83	45	2	1,887
割合		36.5%	2.9%	4.9%	5.2%	4.6%	3.2%	4.4%	1.2%	19.0%	11.2%	4.4%	2.4%	0.1%	

(注) 割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

5 医療機関別搬送人員

(単位：人)

医療機関名	事故種別				合計	割合
	急病	交通事故	一般負傷	その他		
綾部市立病院	915	72	266	64	1,317	72.8%
京都協立病院	129	0	22	0	151	8.3%
綾部ルネス病院	57	2	8	3	70	3.9%
綾部市内診療所	1	0	0	0	1	0.1%
福知山市内医療機関	86	8	9	79	182	10.1%
舞鶴市内医療機関	19	1	1	32	53	2.9%
京都市内医療機関	0	0	0	6	6	0.3%
その他府内医療機関	2	0	0	4	6	0.3%
他府県医療機関	0	0	0	1	1	0.1%
ドクターヘリ	18	3	1	1	23	1.3%
合計	1,227	86	307	190	1,810	

(注) 割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

6 年齢区分別搬送人員

(単位：人)

区分	事故種別				合計	割合	備考
	急病	交通事故	一般負傷	その他			
新生児	0	0	0	4	4	0.2%	生後28日未満の者
乳幼児	17	3	5	3	28	1.5%	生後28日以上 満7歳未満の者
少年	15	6	3	5	29	1.6%	満7歳以上 18歳未満の者
成人	195	43	29	54	321	17.7%	満18歳以上 65歳未満の者
高齢者	1,000	34	270	124	1,428	78.9%	満65歳以上の者
合計	1,227	86	307	190	1,810		

(注) 割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

7 疾病分類別・傷病程度別搬送人員

(単位：人)

傷病程度	疾病部類別										合計	割合
	脳疾患	心疾患	消化器系	呼吸器系	精神系	感覚系	泌尿器系	新生物	その他	調査中		
死亡	0	3	0	2	0	0	2	4	25		36	2.0%
重症	82	36	34	70	6	1	15	22	170		436	24.1%
中等症	44	40	49	66	1	24	22	8	185		439	24.3%
軽症	28	51	45	47	22	47	21	2	468		731	40.4%
調査中										168	168	9.3%
合計	154	130	128	185	29	72	60	36	848	168	1,810	

(注) 割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

8 救急隊員による応急処置件数

(単位：件)

事故種別	止血	固定	人工呼吸	心肺蘇生	酸素投与	気道確保	保温	被覆	血圧測定	心電図測定	その他処置	除細動	救命士特定行為					応急処置合計
													気道確保	静脈路確保	気管挿管	血糖測定	薬剤投与	
急病	4	1	5	35	322	43	68	1	1,197	1,234	1,223	0	24	30	2	39	21	4,249
交通事故	4	41	0	1	8	1	2	5	87	71	88	0	0	1	0	0	1	310
一般負傷	49	23	0	3	22	3	12	19	305	299	309	0	1	3	1	0	0	1,049
その他	6	4	2	1	39	3	18	5	155	82	168	0	0	1	0	0	0	484
合計	63	69	7	40	391	50	100	30	1,744	1,686	1,788	0	25	35	3	39	22	6,092

※ 1件の救急事案に対して、2つ以上の応急処置が施されている場合があります。

9 ドクターヘリ出動要請前年比較

項目	年 別		
	令和7年	令和6年	比較(△は減)
要請件数(件)	99	111	△12
搬送人員	ドクターヘリ(人)	43	△15
	救急車(人)	26	7

※ 搬送人員は、市内医療機関に収容後、ドクターヘリで搬送された傷病者も含まれます。

10 ドクターヘリ出動要請件数及び医療機関別搬送状況

(単位：件)

項目	事故種別				合計
	急病	交通事故	一般負傷	その他	
要請件数	82	7	6	4	99

(単位：件)

キャンセル理由	要請取り消し				合計		
	天候不良	14	3	2		1	20
	他事案出動中	18	1	2		1	22
	その他	2	0	0		0	2
	合計	1	0	0		0	1
合計	35	4	4	2	45		

(単位：人)

医療機関別搬送人員	事故種別				合計	
	急病	交通事故	一般負傷	その他		
ドクターヘリ	綾部市立病院	1	0	0	0	1
	福知山市民病院	19	1	0	0	20
	公立豊岡病院	1	2	1	2	6
	北部医療センター	1	0	0	0	1
	合計	22	3	1	2	28
救急車	綾部市立病院	23	0	0	0	23
	京都協立病院	0	0	0	0	0
	福知山市民病院	1	0	1	0	2
	舞鶴医療センター	1	0	0	0	1
	合計	25	0	1	0	26

※ 同一事案に、複数名の傷病者が発生している場合もあります。

11 バイスタンダー(近くに居合わせた人) による応急手当件数

(単位: 件)

事故種別	応急手当	気道確保	人工呼吸	胸骨圧迫	心肺蘇生	保温	体位管理	固定	止血	被覆	のその他	AED	応急手当合計
急病	0	0	28	3	2	6	0	0	0	0	5	6	50
交通事故	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
一般負傷	0	0	3	0	0	2	0	0	16	2	3	1	27
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	6	0	11
合計	0	0	31	3	2	8	0	0	21	3	14	7	89

※ 1件の救急事案に対して、2つ以上の応急手当が施されている場合があります。

12 応急手当普及啓発活動の実施状況

講習内容	講習回数(回)	講習受講者数(人)	総受講者数(人)*
普通救命講習Ⅰ (注1)	53	616	15,337
普通救命講習Ⅱ (注2)	0	0	680
上級救命講習 (注3)	1	11	741
応急手当普及員講習 (注4)	1	3	314
救命入門コース	小学生対象(注5)	2	79
	高齢者学級対象(注6)	0	0
再講習		432	7,740

※ 総受講者数は平成7年から令和7年12月までの累計です。

(注1)…救命に必要な応急手当(成人に対する方法)の3時間の講習

(注2)…救命に必要な応急手当(成人に対する方法、実技及び筆記試験)の4時間の講習

(注3)…救命に必要な応急手当(成人、小児、乳児、新生児に対する方法、実技及び筆記試験)及びその他の応急手当の8時間の講習

(注4)…基礎的な医学知識・技能及び指導要領、実技及び筆記試験の24時間の講習

(注5)…年少の頃より応急手当に慣れ親しんでもらうことを目的とした90分又は45分の講習

(注6)…救命に必要な応急手当(成人に対する方法)の実施をより広く普及させる90分又は45分の講習

(広報掲載)

救急の電話相談窓口
「救急安心センターきょうと」 **#7119**

・24時間365日対応 ・看護師等がアドバイス ・医療機関も案内

救急の電話相談窓口「#7119」は、急な病気やけがなどをしたときに、救急車を呼ぶべきか、病院に行くべきか、様子を見るべきかなど迷った際に、看護師等の専門家から電話でアドバイスを受けられる相談窓口です。ぜひ活用してください。

ダイヤル回線など一部の回線では **0570-00-7119** におかけください。

※自身が緊急と思ったときは、ためらわずに119番で救急車を呼んでください。

救助の部

救助の概要

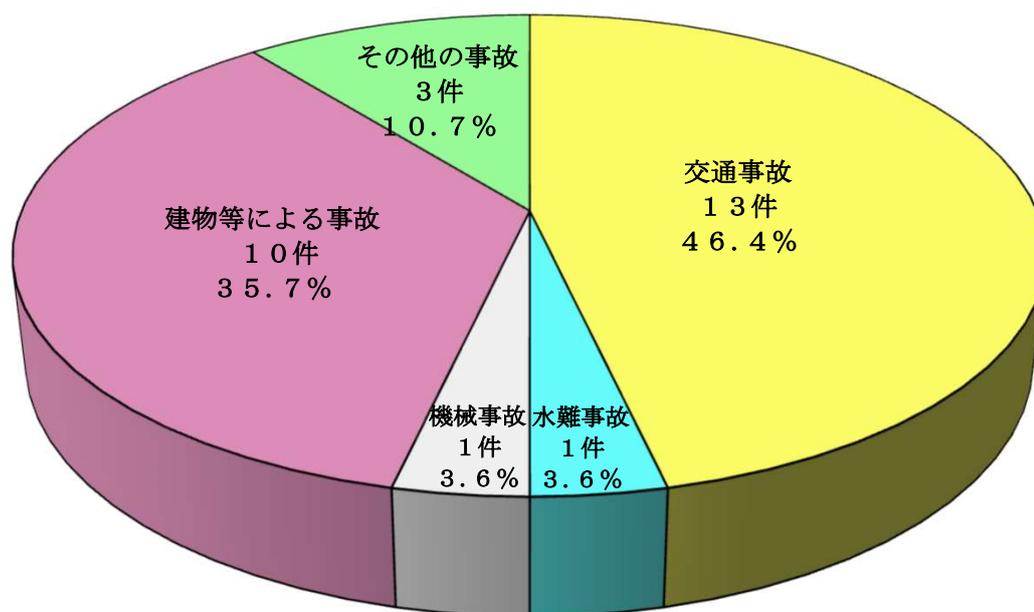
令和7年における救助出動件数は28件で、前年と比較して8件の減少となりました。

活動件数は7件で、前年と比較して6件減少しています。

救助人員は7人で、救助出動した消防職員は延べ227人となっています。

事故種別では、交通事故13件、水難事故1件、機械事故1件、建物等による事故10件、その他の事故3件となっています。

事故種別割合



(注) 割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

過去5年間の月別件数

(単位：件)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和3年	2		2	1		1	1	2	1				10
令和4年	1	1		2	1	2	3		1			2	13
令和5年	1	1	2	1		1		1	1	1		1	10
令和6年	1	2	2	4	1	4	4	1	3	6	6	2	36
令和7年	1	2	2		3	5	3	2	2	1	3	4	28

1 救助活動の概要と前年比較

事故種別		令和7年			令和6年			前年比較 (△は減)		
		出動 件数 (件)	活動 件数 (件)	救助 人員 (人)	出動 件数 (件)	活動 件数 (件)	救助 人員 (人)	出動 件数 (件)	活動 件数 (件)	救助 人員 (人)
火 災	建 物									
	建 物 以 外									
交 通 事 故		13	4	4	18	8	9	△ 5	△ 4	△ 5
水 難 事 故		1	1	1				1	1	1
風 水 害 等 自 然 災 害										
機 械 に よ る 事 故		1	1	1				1	1	1
建 物 等 に よ る 事 故		10	1	1	11	4	4	△ 1	△ 3	△ 3
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故										
破 裂 事 故										
そ の 他 の 事 故		3	0	0	7	1	1	△ 4	△ 1	△ 1
合 計		28	7	7	36	13	14	△ 8	△ 6	△ 7

2 救助出動人員・救助人員

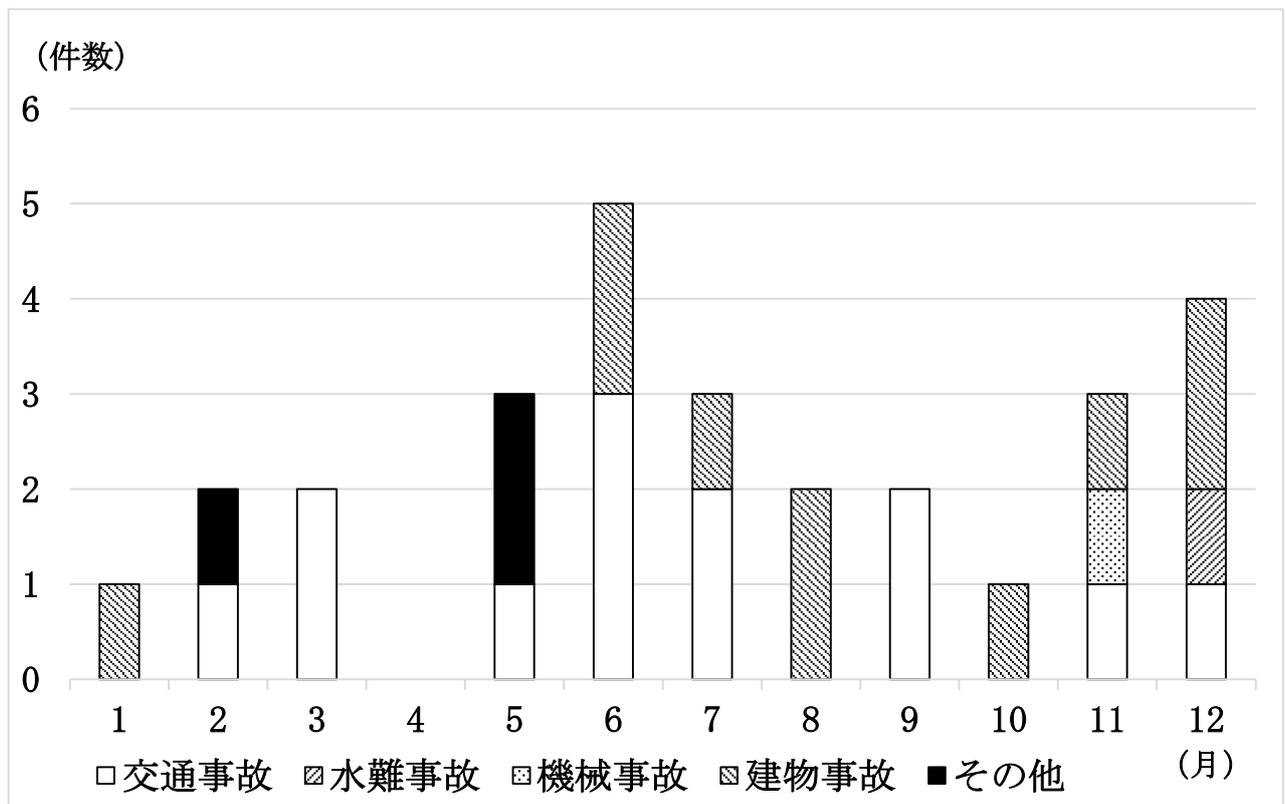
(単位：人)

事故種別		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 風 然 水 災 害 等	事 機 械 に よ る 事 故	よ 建 る 物 事 等 に	酸 ガ ス 欠 事 及 び	破 裂 事 故	事 そ の 他 の 事 故	合 計
		建 物	建 物 以 外									
出 動 人 員	指 揮 隊 員			9			2				3	14
	救 助 隊 員			59	5		4	36			13	117
	消 防 隊 員			6			4					10
	救 急 隊 員			41	3		3	30			9	86
	計	0	0	115	8	0	13	66	0	0	25	227
救 助 人 員				4	1		1	1				7

3 月別救助出動件数

(単位：件)

月 別	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 風 災 水 害 等	機 械 に よ る 事 故	建 物 に よ る 事 故	ガ ス 欠 陥 及 び	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	計
	建 物	建 物 以 外									
1 月							1				1
2 月			1							1	2
3 月			2								2
4 月											0
5 月			1							2	3
6 月			3				2				5
7 月			2				1				3
8 月							2				2
9 月			2								2
10 月							1				1
11 月			1			1	1				3
12 月			1	1			2				4
合 計	0	0	13	1	0	1	10	0	0	3	28



4 発生場所別出動件数

(単位：件)

事故種別 発生場所		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 風 然 水 災 害 等	事 機 械 に よ る	よ 建 る 物 事 等 に 故 に	酸 ガ 欠 ス 事 及 故 び	破 裂 事 故	事 そ の 他 の 故	合 計
		建 物	建 物 以 外									
舞鶴若狭自動車道				1								1
京 都 縦 貫 道				1								1
国 道	27 号			1								1
	173 号											0
府 道	舞鶴綾部福知山線			1								1
	福知山綾部線											0
	小浜綾部線											0
市 道				2								2
その他の道路				2								2
住 宅 内								10			1	11
河 川 等				2	1							3
そ の 他 屋 外				3			1				2	6
そ の 他 屋 内												0
合 計		0	0	13	1	0	1	10	0	0	3	28



通信指令の部

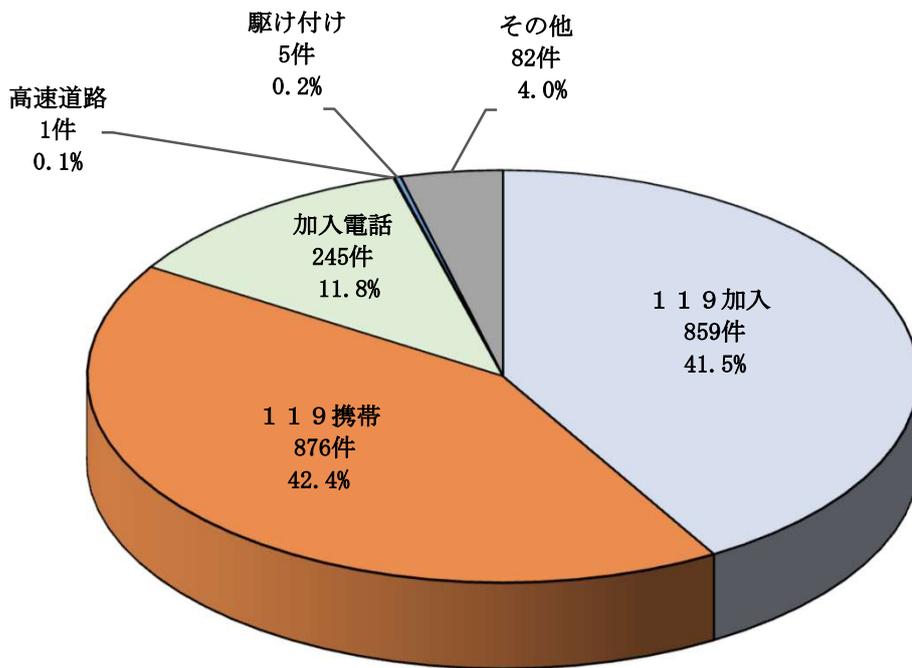
通信の概要

令和7年の京都市中・北部地域消防指令センター及び綾部市消防本部における綾部市内の受付件数は2,704件で、うち緊急通報は2,068件となっています。

緊急通報の月平均は172.3件、1日平均は5.7件です。

緊急通報については、119加入によるものが859件(41.5%)、119携帯によるものが876件(42.4%)、加入電話によるものが245件(11.8%)などとなっています。

緊急通報の覚知別受付件数割合



(注) 割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

過去5年間の月別受付件数

(単位: 件)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和3年	185	148	181	203	196	202	195	186	182	198	202	197	2,275
令和4年	229	205	236	229	186	214	228	247	220	201	218	257	2,670
令和5年	238	199	222	202	240	216	260	275	251	246	225	226	2,800
令和6年	238	336	288	266	245	302	247	254	231	262	257	251	3,177
令和7年	246	221	294	193	193	208	255	233	192	206	225	238	2,704

1 前年比較受付件数

(単位：件)

年別 災害別		令和7年	令和6年	比較 (△は減)	指令センター (全体)
火	災	12	11	1	209
救	急	1,887	2,019	△ 132	24,119
救	助	28	36	△ 8	385
警	戒 等	141	130	11	935
そ の 他	いたずら	7	43	△ 36	113
	間 違 い	114	207	△ 93	2,409
	病院手配及び 問い合わせ	134	127	7	1,445
	回線試験	95	280	△ 185	4,594
	そ の 他	286	324	△ 38	9,658
合 計		2,704	3,177	△ 473	43,867
緊急通報		2,068	2,196	△ 128	25,648

※指令センター (全体) は、構成6消防本部の総数です。

2 月別受付件数

(単位：件)

月別 災害別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
火	災	1	0	2	3	1	1	3	0	0	0	1	0	12
救	急	149	147	174	148	141	145	195	173	135	140	160	180	1,887
救	助	1	2	2	0	3	5	3	2	2	1	3	4	28
警	戒 等	13	11	13	7	6	18	12	13	13	12	13	10	141
そ の 他	いたずら	4	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	7
	間 違 い	8	6	11	9	15	3	14	15	13	5	6	9	114
	病院手配及び 問い合わせ	34	18	32	4	4	4	5	12	3	9	5	4	134
	回線試験	3	5	8	12	5	14	7	5	7	17	3	9	95
	そ の 他	33	32	52	10	18	18	16	12	18	22	33	22	286
合 計		246	221	294	193	193	208	255	233	192	206	225	238	2,704
応急手当の 口頭指導		6	5	7	8	8	6	7	4	4	10	8	11	84

※応急手当の口頭指導件数は、消防本部で実施したものを含まず。

3 覚知別受付件数

(単位：件)

災害別	覚知別	指令センター						綾部市消防本部					合計	
		119		加入 電話	高速 道路	駆け 付け	その他	小計	加入 電話	駆け 付け	福祉 電話	その他		小計
		加入 電話	携帯 電話											
火災		1	8	1	0	0	0	10	1	0	0	1	2	12
救急		832	811	25	1	1	18	1,688	196	2	0	1	199	1,887
救助		3	17	4	0	0	2	26	1	0	0	1	2	28
警戒等		23	40	8	0	2	57	130	9	0	0	2	11	141
その他	いたずら	1	4	2	0	0	0	7	0	0	0	0	0	7
	間違い	17	95	0	0	0	2	114	0	0	0	0	0	114
	病院手配及び 問い合わせ	23	68	42	0	1	0	134	0	0	0	0	0	134
	回線試験	82	6	0	0	7	0	95	0	0	0	0	0	95
	その他	124	91	57	0	2	12	286	0	0	0	0	0	286
合計		1,106	1,140	139	1	13	91	2,490	207	2	0	5	214	2,704
緊急通報		859	876	38	1	3	77	1,854	207	2	0	5	214	2,068

※指令センターは、令和6年4月1日から運用を開始しています。

※緊急通報とは、火災、救急、救助、警戒等の出動要請を行うための通報をいいます。

※災害別のその他の「その他」とは、訓練や携帯119番の他市への転送等をいいます。

4 119番適正利用について

119番は、火事や緊急の病気・けがなどのときに、消防車や救急車を呼ぶための緊急回線です。病院案内や医療相談の問い合わせ窓口ではありません。

救急車を呼ぶか迷ったときは、「#7119」に電話してください。(P.12 参照)

☎ 119番通報時は、指令員の問いかけに落ち着いて答えてください。

☎ いたずら通報は絶対にしないでください。

☎ 住所や氏名などが分からないと現場まで行くことができません。また、必要な情報が得られなければ現場での活動に遅れが生じたり、病院手配や関係機関への連絡ができないことがあります。

☎ 消防車や救急車は緊急車両です。緊急通報を受けて出動した場合、サイレンを鳴らさずに走行することはできません。

☎ 救急車で病院へ行くことで、待たずに診察してもらえないわけではありません。

火災出動や救助出動などの災害発生場所やどのような災害が起こっているかについては、下記の番号で聞くことができます。御利用ください。

災害情報案内 【050-5536-6962】

119番 通報メモ

通報は まず落ち着いて！



1 火事ですか、救急ですか

火事です ・ 救急です

2 住所、発生場所

綾部市

町

番地

3 事故の状況

☆火災のとき

△△が燃えています。

☆救急のとき

(誰) が (状態) です。

☆ 指令員の問いかけに教えてください。

4 通報者

☆ 通報者氏名

☆ 電話番号

☆ 携帯電話番号



携帯電話からも、119番で通報できます。

まずは、発生場所を「〇〇市」から伝えてください。



キリトリ線

令和7年

綾部市火災救急救助統計

発行 令和8年1月

綾部市消防本部警防課

〒623-0031 綾部市味方町アミダジ20番地の2

TEL 0773-42-0119 (代表)

FAX 0773-43-1483



R100
古紙パルプ配合率100%再生紙を使用